

メッセージ for Kids ～川崎の子どもたちへ～

松原 江里佳さん(COLORFUL KAWASAKI)

みなさん、こんにちは。フリーアナウンサーの松原江里佳です。

私は FM 横浜の COLORFUL KAWASAKI というラジオ番組の DJ をやっています。川崎の新しい魅力や情報をお届けしているんですが、川崎に来るたびに新しい素敵な出会いがたくさんあって、いつも刺激をもらっています。最近の過ごし方は、やっぱり取材に行く仕事が多かったのので、今はなかなか出来ないのので、電話取材が多くなっています。あとナレーション収録は、自分のスマートフォンを使って自宅で録音しています。結構、音もクリアに録れるんですよ。すごいですよね。人と一緒に仕事をする機会が減ってしまって、やっぱり寂しいなっていう気持ちはあるんですけど、今は我慢の時期だと思って頑張っています。

プライベートでは、最近毎日日記を書くようにしています。その日あった出来事をどんなに小さなことでもいいから、書き留めておいて、寝る前に書いて今日も一日無事に終わった、ありがとうございますっていう感謝の気持ちを込めて日記を書いています。あと、最近イラストマーカを買ったんですよ。なので、好きなアニメのキャラクターをイラストマーカで書いたりして、その好きなアニメを英語で見て、好きな漫画も英語で見て、というふうにして、ちょっと英語の勉強を始めました。英語の勉強をするぞって構えちゃうと、結構プレッシャーに感じちゃうタイプなので、自分の好きなことから勉強していくっていう形をとっています。今という時間を無駄にしないためにステップアップの時間だと思って楽しく過ごしています。

私は人前に出るのが好きな子どもでした。目立ちたがり屋だったんですかね。学校の劇では、必ず役者側に立候補していました。私が通っていた小学校はクリスマスに英語の劇があったんですけど、そこに登場する王様役に1年生の頃からずっと憧れていて、その王様役は6年生の3人しかできないんですよ。すごく人気な役で、私がこの役になれたらなって思いながらも、絶対6年生になったらオーディション受けて、この役を勝ち取りたいってずっと思っていたんですね。人気の役だし、どうかと思いつつも、いざ6年生になってオーディション原稿受け取ったら、やっぱり受け取った瞬間に、絶対にこの役は私がやりたいと思って、急いで家に帰って、セリフはもちろんですけど、歩き方とか表情とかも一生懸命、何十回も練習して、オーディションに臨んだんですね。その練習している時は、やっぱりまだ自分がなれるかどうかわからなくて、不安だったんですけど、オーディションの本番の時は、不思議とあれだけ練習したんだから絶対私になるって思って、オーディションを受けたら、無事王様役を獲得することができました。6年間ずっと願ってきたことが叶ったあの瞬間に、私の6年間の思いが報われた感じがしました。やっぱり何かを頑張り続ける事って大切なんだなってことを6年

生の時に実感したし、どんなに小さなことでも自分が頑張り続けてきたこと。それが成功したってこの成功体験をすごく私はその時から大事にするようになったんですね。頑張れば報われるっていう習慣に自分の中で位置付けていくと、これだけ頑張ったんだからできるって自信にも繋がっていくのかなって思いました。やっぱり100%努力が報われるかっていうと、それは難しいことではあるんですけど、努力して頑張った自分と、努力しなかった自分だと、やっぱり違うし、誰かに言ったら、叶うわけないよって笑われちゃうかなって思ったり、自分には無理だからって、諦めてしまったらそこで夢って終わってしまうって思うけれども、普通の実生活の中でも、一歩前に進むと見える景色は違って来るのと同じように、人生も踏み出す前と踏み出した後では、見える景色ってやっぱり違うと思うんですね。この気持ちを持ち続けていたから、アナウンサーの採用試験も乗り越えることができたのかなって思います。

(つらいことがあった時は)書き出すようにしています。自分の気持ちだったり、今の状況を吐き出すように、思いつくままに、とりあえずばっってノートに書き出しています。少し時間を空けて、今度はそれを改めて見て整理していくと、関係することだったり、時系列に並べ替えていくと、自分が何に傷ついて何に悩んで、どうして苦しくて、どうしたいのかっていうのが、はっきりとわかって来るんですね。その時には意外と、私こんな小さいことで悩んでたんだっけて、思えることが私の場合はほとんどです。あとは、誰かに相談するってなった時でも、こうやって要点をクリアに絞っておくと、相談もすごくスムーズだし、自分の心の整理もできるので。何かつらいことがあった時は、とにかく書き出すようにしています。

「偶然はなく、全て必然」だと思えるようにしています。たまたまではなくて、全てに何か意味があると考えています。そのメッセージと向き合うことで、どんな出来事、マイナスなこと、プラスのこと、自分の成長の糧になるなって思うし、そっちの方がなんだかお得だなんて思っています。社会が大きく変わっていく中で、友達にも会えない、学校にも行けない、自分の夢に近づけているかわからないって、もどかしい気持ちがあると思うんですけど、この自粛の前より、自粛の後の自分の方が一段でも二段でも、ちょっとでも、ステップアップしていたら、空けた時間は決して無駄ではないし、意味がある時間に変わると思うんですね。そう思うと、このもどかしい気持ちも少しは軽くなるのかなって思っています。自分の好きなこと、特技、または苦手なこと、何か一つでもいいので真面目に向き合うと、未来の自分が変わってくるんじゃないかなって思います。皆で一緒に今を乗り越えて、よりパワーアップした姿でまた笑顔で会いましょう。

私は川崎の子どもたちを応援しています。